

【第二部】スマート農業推進フォーラム 2025 in 九州


# 農林水産省からの情報提供

# 研究開発の現場ニーズを共有する取組 「技術的課題」の活用について

令和7年12月  
農林水産省  
大臣官房政策課技術政策室

## 現場の声から考える農業の未来

### 農業の抱える課題



日本の農業は、食料安全保障や環境調和、地域活性化などを図る上で様々な課題がある。

**共通課題** + **地域課題**

地形や気候、特産物などの農業現場を取り巻く状況

### 地域の声を反映した技術開発の必要性

農業の課題を技術的に解決しようとする場合、地域の特性にあったものでなければ、現場では使われない。そのため、**地域特有の事情から来る現場の声が重要**であり、優先度や重要度を的確に把握し、**技術開発や施策へ反映させることが不可欠**。

### 地域特性の多様性・技術の適合性の重要性

- 地域ごとに気候や土壌、作物、経営スタイルが異なり、技術導入による効果も異なる。
- 平地と中山間地では必要な技術や設備が異なり、地域に合った技術開発が必要。



### 現場×技術×施策



光合成により農業の方向性を示す

**三位一体**  
現場・技術・施策が連携し、現場の声を捉えた実践的な解決策を形にする。

**共通課題 + 地域課題**  
→ **三位一体のアプローチ**

### 農林水産省の取組

研究開発が期待される

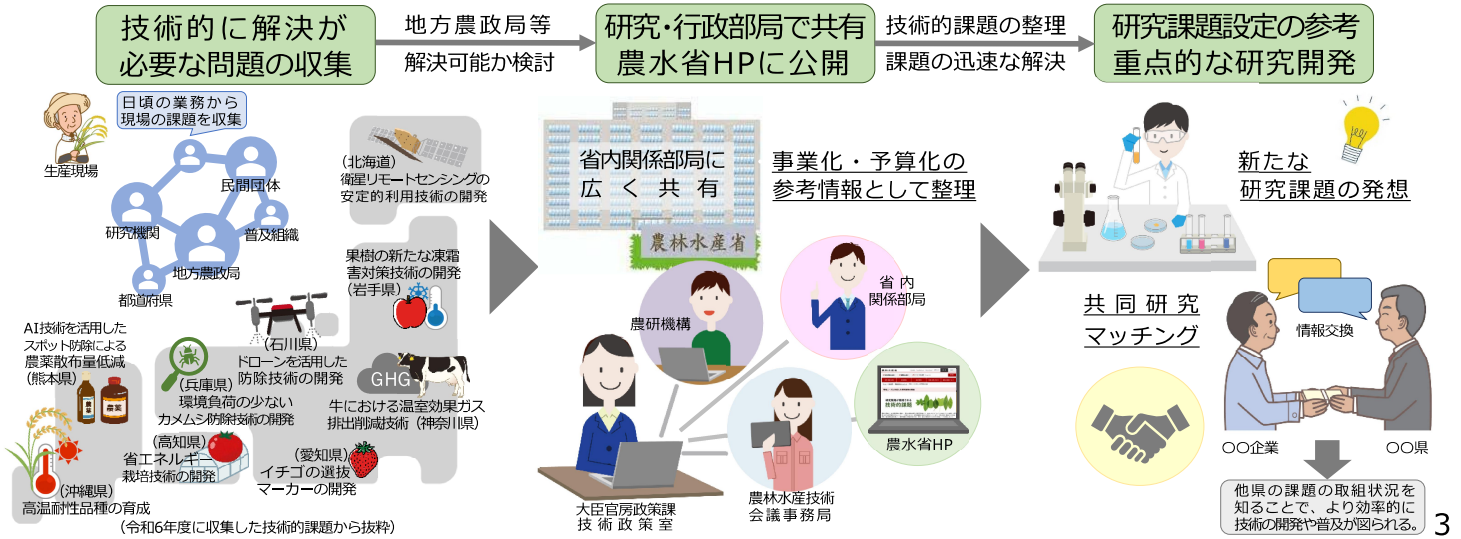
### 技術的課題

農業現場の課題やニーズが技術開発と施策形成の基礎となり、持続可能な農業を支える。



# 現場ニーズに対応した研究開発の推進

- 農林水産省は、地方農政局等と連携し、管内の都道府県及び関係団体から、生産現場等で問題になっている技術的課題を取りまとめ、研究プロジェクトを統括する農林水産技術会議事務局をはじめ、省内に広く共有しています。
- 収集された技術的課題から現場ニーズを把握することで、研究プロジェクトの立案や、事業化・予算化に向けた参考情報として活用しています。
- さらに、農林水産省のホームページで公開しており、国立研究開発法人、公設試験場、大学、民間企業など、関係者間で課題を把握・共有し、迅速な解決を推進するとともに、新たな研究課題の創出や連携のきっかけを生み出すことを目指しています。



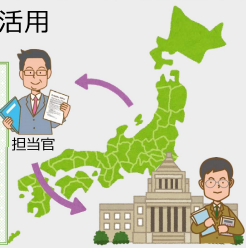
## 収集された技術的課題の活用例

### 研究事業の新規・拡充の素材

#### 予算要求等の企画立案

どこの県のどこの地域から課題が出ているのかを把握し、予算要求等の説明や根拠資料として活用

関連するキーワードを入れて、課題や要望がないか、現場から何件の声が上がっているかなどを調べています。全国各県での課題や要望について、どのような事業で実施可能か、現場の問題解決を図り、様々なアプローチを実施しています。

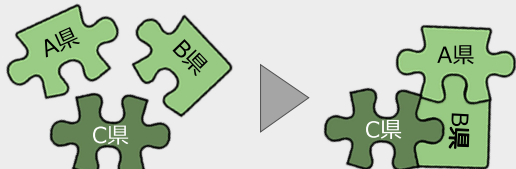


### 横断的な研究の推進

#### 共同研究・マッチング

同じ課題を持つA県、B県、C県 3県で研究を連携して推進  
 例：稲の害虫の課題(イメージ)

連携により課題認識が深化し、地域の取り組みが国の施策形成へと波及



### (具体的な事例) 輸出拡大に向けた技術的課題

#### 課題・ニーズの特定

「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」に基づき、輸出事業者等との意見交換を通じて、品目別の輸出先のニーズへの対応や輸出拡大に向けた技術的課題の把握を行う。

現場ニーズ 輸出先の残留農薬基準をクリアすることが課題となっているため、輸出向け防除剤や病害虫抵抗性品種の開発が必要。

#### 研究・開発

輸出拡大に向けた技術的課題49課題について、研究課題化の優先順位・実現可能性を検討し、うち40課題について課題解決に資する研究を実施。(令和7年5月時点)

#### 導入・普及

研究開発の実施等により課題解決に向けた一定の成果が得られたものは、農林水産技術会議のHPに公開。  
 (例) 病害虫に強い茶 「かなえまる」

- さらに
- ①各県公設試等へ技術紹介
  - ②記者発表や対外的なセミナー・メルマガ等への掲載機会
  - ③品目団体との勉強会等を活用し、開発成果を普及。



# 令和6年度に収集した「技術的課題」

- 興味のある課題一覧を簡単に閲覧できるように、農林水産省ホームページ上で地域や技術分類ごとに技術的課題の概要を一覧表示できる機能を令和7年から追加しました。
- 関係者間で技術開発を要する現場ニーズを共有いただき、生産現場の問題解決を進める際にご活用ください。

現場ニーズに対応した研究開発の推進

## 研究開発が期待される 技術的課題



農林水産省は、地方農政局等と連携し、管内の都道府県及び関係団体等から、地域における「みどりの食料システム戦略」の実現に資する研究開発を中心としたニーズを取りまとめ、研究課題等の具体化の参考としています。令和6年度に開催された地域研究・普及連絡会議を通じて、農研機構及び都道府県の行政、研究、普及の関係者から458件の現場ニーズを収集しました。

令和6年度に収集した技術的課題（現場ニーズ）

- 概要
- 全データ
- 追加データ

地域ごとに検索

閲覧したい地域のボタンを押すことで移動できます。

北海道 東北 関東 北陸 東海 近畿 中国四国 九州 沖縄

技術ごとに検索

閲覧したい技術のボタンを押すことで移動できます。

長官 防務 環境対策 スマート農業 畜産対策 投資物理 貿易物理 貯蔵加工流通 農産品 その他

技術的課題の解決に向けた研究開発に役立つ情報

- 令和7年度予算概算決定 (PDF: 4,112KB)
- 関係法令・制度一覧
- 「みどりの食料システム戦略」技術カタログ (Ver.5.0) (PDF: 21,997KB)

- ・ 令和6年度に開催された地域研究・普及連絡会議等を通じて、農研機構及び都道府県の行政、研究、普及の関係者から458件の現場ニーズを収集しました。
- ・ 「みどりの食料システム戦略」に関する現場ニーズは、265件 化学農薬138件、化学肥料63件、温室効果ガス36件が多く、
- ・ 作目分類ごとの現場ニーズについては、野菜163件、果樹91件、畜産73件が多い結果となりました。



農林水産省

農業技術のホームページ

### 現場ニーズに対応した研究開発の推進

- 生産現場が抱える技術開発が必要な課題を共有するページです。

技術的課題（現場ニーズ）



農林水産省 技術的課題



▲ スマホの方はこちら

📅 令和7年度も同様に整理して公開いたします。